

ビワ生育情報

千葉県
平成28年2月号

平成28年1月の気象

平成28年1月の半旬別気象は表1に示した。平均気温は第1～第3半旬では平年を上回ったが、第4～第6半旬では平年を下回った。月平均気温は6.6℃で、平年より0.7℃、前年より0.6℃高かった。また、第3～第6半旬では氷点下を記録し、氷点下日数の月合計は8日で、平年より2日、前年より1日少なかった。

最低極温は第1、第2及び第4半旬を除く3半旬で平年を下回った。暖地園芸研究所では幼果が寒害を受ける-3.0℃以下を記録した日は2日あり、1月25日には-3.9℃まで下がった。

降水量は第4及び第6半旬を除く4半旬で平年を下回り、第1、第2及び第5半旬では降雨がなかった。月合計は58mmで、平年の66%、前年の48%であった。

日照時間は第5半旬を除く5半旬で平年を下回った。月合計は141時間で、平年の83%、前年の108%であった。

表1 平成28年1月の気象（暖地園芸研究所）

半旬	気温(℃)			氷点下日数(日)			最低極温(℃)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	10.1	6.6	4.4	0	1.3	4	1.1	-0.3	-2.1
2	8.4	6.2	6.3	0	1.6	2	1.7	-0.9	-0.5
3	6.4	5.8	6.2	2	1.5	1	-1.6	-0.8	-0.4
4	5.4	5.8	7.0	1	1.7	1	-0.2	-1.1	-2.2
5	4.0	5.7	5.7	3	1.7	0	-3.9	-1.5	0.5
6	5.3	5.8	6.3	2	2.2	1	-3.0	-1.9	-1.1
平均/計/最低値	6.6	5.9	6.0	8	10.0	9	-3.9	-3.0*	-2.2

※：1月の過去30年間の最低極温の平均

表1 (つづき)

半旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	0	9	0	25	27	24
2	0	20	5	25	27	22
3	1	15	32	21	27	24
4	21	10	1	19	27	30
5	0	19	25	28	27	13
6	36	15	59	23	34	18
合計	58	88	120	141	169	131

3月の作業（樹及び花房の発育は次ページ）

ビワは厳寒期を過ぎて春が近づくと、枝葉の伸長が始まり、果実の肥大が急速に進む。しかし、春先は夜間に冷え込むことがあり、3月中旬頃までは寒波の襲来に注意する。3

月になると台木の芽が動き始めるので、接ぎ木は3月中に行う。また、摘果や袋かけは寒波の襲来がなくなった頃から始める。

摘果・袋かけ

3月以降の寒波の襲来がなくなる頃を見計らって、寒害を受けにくい園から摘果・袋かけの作業を始める。

標準的な着果程度は1果当たり20枚の葉が必要である。摘房が十分でない樹は最終的な着花房率が60%になるように摘房する。1果房に残す果数は1～3果で、着果房数が多い樹では1果房に1～2果残すが、着花房数が少ない樹では収量を確保するために多めに着果させる。しかし、3果以上着果させると果実が小さくなることもある。

接ぎ木

接ぎ木の適期は、台木の芽が動き始める2月下旬～3月中旬であり、天気の安定した時期を選んで行う。気温の低い日に作業すると、接ぎ木した苗の活着率が低下する。4月に入ると切り口から樹液の溢出が多くなり、接ぎにくくなるので、3月中に終わらせる。台木は接ぎ木部の直径が1.5cm以上のものを用いる。太いものほど活着後の生育は良いが、あまり太いものは取り扱いに不便である。

樹及び花房の発育

ビワの開花期は表2に示した。暖地園芸研究所の開花始期は、「楠」が11月2日で、平年より7日、前年より1日早かった。「大房」が11月14日で、平年より12日、前年より8日早かった。「田中」が11月4日で、平年より10日、前年より2日早かった。開花盛期は、「楠」が11月19日で、平年より10日、前年より1日早かった。「大房」が12月4日で、平年より17日、前年より7日早かった。「田中」が11月20日で、平年より16日早かったが、前年より3日遅かった。開花終期は、「楠」が12月6日で、平年より21日早かったが、前年より6日遅かった。「大房」が12月20日で、平年より41日、前年より19日早く、昭和57年からの観測史上最も早く開花が終わった。「田中」が12月11日で、平年より30日早かったが、前年より12日遅かった。

花房の出蕾が3品種共に平年より早く、11月、12月の気温が高かった影響で、3品種共に開花が平年より早く進み、肥大した幼果も多くみられる。ビワの耐寒性は花より幼果の方が低いので、1月下旬の寒波によって寒害を被ったと考えられる。花房の充実及び樹の生育はおおむね良好である。

表2 ビワの開花期（暖地園芸研究所）

品 種	開花始期(月.日)			開花盛期(月.日)			開花終期(月.日)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	11. 2	11. 9	11. 3	11.19	11.29	11.20	12. 6	12.27	11.30
大 房	11.14	11.26	11.22	12. 4	12.21	12.11	12.20	1.30	1. 8
田 中	11. 4	11.14	11. 6	11.20	12. 6	11.17	12.11	1.10	11.29

平年：1985年（昭和60年）～2014年（平成26年）の30年間の平均

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】
 ※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。
<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>